

やま み なかきり しんかみばん ぼ
山見遺跡・中切遺跡・新神馬場遺跡 その3

所在地 : 多気郡多気町下出江 (たきぐん たきちょう しもいづえ)

位置情報URL : [三重県地図情報サービス](#) [新神馬場遺跡発掘調査現場](#)

新神馬場遺跡（2区）からは、中世の土器や柱列が！

10月下旬から発掘作業を進めていた新神馬場遺跡では、調査がほぼ終了しました。新神馬場遺跡のうち、今回調査したのは櫛田川北岸の崖に近い場所でした。北に向かって逆L字形に延びる調査区を西側と東側に分けて調査しました。

西側の調査区からは、北側から櫛田川に流れ込む水路跡が見つかりました。そこからは鎌倉時代の山茶碗（やまぢゃわん）や土師器（はじき）などが出土しました。



← 西側の調査区。

右側の森のそばにはすぐ崖があり、その下を櫛田川が流れています。

南北に延びる水路跡は幅約3m、深さは50～60cmで、底に近いところから山茶碗が数個、出土しました。 ↓



また、東側の調査区では、南北に 10m 程度広がる土坑と、それに並行して柱穴の列が見つかりました。



← 東側の調査区

南北方向に延びる東側の調査区では、東壁（写真の右側）寄りに土坑が見つかり、鎌倉時代の土師器皿や鍋等が次々と出土しました。

また、土坑を掘る中で南北に穴の列が見つかり、土器とともに昔の人々の生活の跡が見られました。 ↓



作業員さんが土坑を掘っていると、青磁碗が出てきました。

現在、勢和保育園東側にある山見遺跡の調査を進めています。

機会がありましたら、調査の様子を見に来ていただければ幸いです。

<問い合わせ先> 〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503
三重県埋蔵文化財センター調査研究1課
担当者：小原・嶋田
電話：0596-52-1732 FAX：0596-52-7035
E-mail：maibun@pref.mie.jp

